



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月9日

上場会社名 鈴茂器工株式会社
 コード番号 6405 URL <http://www.suzumo.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 美奈子

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 志賀 融

TEL 03-3993-1371

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,223	11.5	177	14.5	177	15.9	37	
2019年3月期第1四半期	1,994	17.1	154	60.0	153	60.9	105	57.0

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 72百万円 (%) 2019年3月期第1四半期 63百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	5.81	
2019年3月期第1四半期	16.27	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	13,509	11,320	83.7
2019年3月期	13,431	11,482	85.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 11,309百万円 2019年3月期 11,482百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		20.00	20.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		0.00		20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,450	12.9	300	33.4	300	32.0	80	48.5	12.35
通期	8,550	4.4	600	13.4	600	13.8	200	57.3	30.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	6,480,000 株	2019年3月期	6,480,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2020年3月期1Q	2,945 株	2019年3月期	2,945 株
------------	---------	----------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	6,477,055 株	2019年3月期1Q	6,477,138 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、良好な所得環境に支えられ個人消費に持ち直しの動きが見られた一方、鉱工業生産は外需の弱さや在庫の高止まりを背景に力強さを欠く動きとなり、景気全体では足踏み感が見られました。

先行きについては、企業の景況感は悪化しておりますが、人手不足の深刻化と働き方改革への対応等を背景に、設備投資マインドは堅調を維持しております。外需では、中国政府の景気下支え策等により輸出は持ち直す見込みながら、米中貿易摩擦の動向には引き続き注視が必要な状況です。

外食および小売業を中心とした国内市場は、深刻な人手不足を背景として、省人省力化の機械ニーズはますます高まっております。また、アジア、北米、欧州を中心とした海外市場におきましては、訪日外国人旅行者の増加等により、寿司だけではなく、おむすびや丼ぶり等の日本式の米飯食の関心がさらに高まっております。

当社は、「米飯主食文化を世界へ」を理念とし、手作りのおいしさと省人省力化を追求した米飯加工機械の開発、手軽でおいしい豊かな食生活への貢献、世界の人々が魅力を感じる日本的な米飯食文化の普及に努めることを経営の基本方針としております。

このような基本方針の下、当社は、顧客ニーズを先取りした新規機械の開発に力を入れていくとともに、国内市場におきましては、既存顧客への提案営業の強化、新規顧客の開拓に力を入れてまいりました。また、海外市場におきましては、和食文化の啓蒙を行うとともに、未開拓地域への新規顧客開拓に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高合計は、22億23百万円（前年同四半期比11.5%増）となりました。国内外の売上高の内訳は、国内売上高が16億34百万円（同13.7%増）、海外売上高が5億88百万円（同5.6%増）となりました。国内売上高は、新規開発機械等の大型機の販売が堅調に推移し、前年同四半期を大きく上回る結果となりました。海外売上高は、アジア・オセアニア地域の売上が堅調に推移したものの、北米地域の売上高が前年度を下回り、前年同四半期に比べ微増となりました。

当第1四半期連結累計期間の営業利益は1億77百万円（前年同四半期比14.5%増）、経常利益は1億77百万円（同15.9%増）となりました。売上原価および販売費及び一般管理費が前年同四半期を上回ったものの、売上高の伸びが大きく、営業利益、経常利益ともに前年同四半期を大きく上回る結果となりました。

当第1四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純損失は、退任役員に対する特別功労金を1億50百万円計上したため、37百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益1億5百万円）となり、前年同四半期を大きく下回る結果となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間より、当社グループの報告セグメントは単一セグメントとなることから、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ78百万円増加し135億9百万円となりました。これは主に、現金及び預金が1億23百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ2億40百万円増加し21億88百万円となりました。これは主に、その他に含まれる未払費用が1億91百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ1億61百万円減少し113億20百万円となりました。これは主に、利益剰余金が配当金の支払により1億29百万円減少したこと、および親会社株主に帰属する四半期純損失により37百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想数値につきましては、2019年5月14日公表時から変更していません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,503,270	6,626,462
受取手形及び売掛金	1,102,348	1,196,900
たな卸資産	1,866,377	1,782,428
その他	120,560	99,683
流動資産合計	9,592,556	9,705,475
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,474,962	1,455,660
土地	1,125,607	1,125,607
その他(純額)	98,018	103,081
有形固定資産合計	2,698,588	2,684,349
無形固定資産	150,828	188,973
投資その他の資産		
投資有価証券	427,007	337,571
繰延税金資産	364,147	375,278
その他	208,446	228,302
貸倒引当金	△10,480	△10,480
投資その他の資産合計	989,121	930,673
固定資産合計	3,838,537	3,803,995
資産合計	13,431,094	13,509,470
負債の部		
流動負債		
買掛金	345,376	321,549
未払法人税等	31,472	72,956
賞与引当金	163,264	146,367
その他	399,490	650,139
流動負債合計	939,604	1,191,013
固定負債		
繰延税金負債	865	997
役員退職慰労引当金	16,768	6,728
退職給付に係る負債	959,130	956,650
その他	31,950	33,273
固定負債合計	1,008,714	997,649
負債合計	1,948,318	2,188,662

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,154,418	1,154,418
資本剰余金	982,960	982,960
利益剰余金	9,387,360	9,248,752
自己株式	△3,544	△3,544
株主資本合計	11,521,193	11,382,585
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	121,612	84,150
為替換算調整勘定	4,638	2,401
退職給付に係る調整累計額	△164,669	△159,785
その他の包括利益累計額合計	△38,418	△73,233
非支配株主持分	—	11,456
純資産合計	11,482,775	11,320,808
負債純資産合計	13,431,094	13,509,470

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	1,994,468	2,223,278
売上原価	1,011,701	1,173,469
売上総利益	982,767	1,049,808
販売費及び一般管理費	828,153	872,730
営業利益	154,613	177,077
営業外収益		
受取利息	311	316
受取配当金	1,097	1,240
その他	371	1,072
営業外収益合計	1,779	2,630
営業外費用		
手形売却損	3	13
売上割引	275	484
為替差損	2,770	1,067
その他	0	453
営業外費用合計	3,049	2,018
経常利益	153,343	177,689
特別利益		
有形固定資産売却益	247	—
特別利益合計	247	—
特別損失		
役員特別功労金	—	150,000
特別損失合計	—	150,000
税金等調整前四半期純利益	153,591	27,689
法人税等	48,217	65,029
四半期純利益又は四半期純損失(△)	105,373	△37,339
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	277
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	105,373	△37,617

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	105,373	△37,339
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,721	△37,462
為替換算調整勘定	△18,940	△2,585
退職給付に係る調整額	△167,342	4,883
その他の包括利益合計	△168,561	△35,164
四半期包括利益	△63,187	△72,504
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△63,187	△72,433
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△70

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。